

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	11
	令和元年	11月28日
	午前・午後	2時35分

議会名	令和元年 第4回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 16番 鈴木靖宏		
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 令和2年度当初予算編成方針について (1) 予算編成の基本方針について (2) 収支見込みについて (3) 各種補助金・助成金について 2. (仮称)佐野市災害支援奉仕活動参加条例の制定について (1) (仮称)佐野市災害支援奉仕活動参加条例の制定について 3. 災害協定企業団体等との連携について (1) 災害協定企業団体等への支援要請について	①復興予算の編成方針について聞きたい。 ②各事務事業の見直しについて聞きたい。 ①税込と財政支援の増減について聞きたい。 ①補助金・助成金について、減額を検討するのか聞きたい。 ①佐野市町会長連合会から、被災地・被災者支援の要請があり実施されました。佐野市が提唱する「自助、共助、公助」の考え方を踏まえ、「被災関係者や幼児・高齢者及び障害を持った方を除いた市民は、自分自身ができる災害等ボランティアを1回以上行なう」とする推奨条例の制定を考えるが、当局の考え方を聞きたい。 ①今回の災害における災害協定書に基づいた佐野市からの要請内容や時期、協定企業団体等からの申し出の有無について聞きたい。		

<p>(2) 災害協定企業団体等との今後の協定内容の見直しについて</p>	<p>①被災された協定企業団体との協定は今後どのように対応するのか聞きたい。</p> <p>②協定企業団体の中には屋上駐車場を所有している企業等もある状況を踏まえ、同様の施設関係者との民間避難所等の災害協定を提案するが、当局の考え方を聞きたい。</p> <p>③多様な災害が発生する恐れがあることから、今後どのような部門との災害協定を締結していくのか当局の考え方を聞きたい。</p>
<p>4. 災害復旧・復興と今後の計画について</p> <p>(1) 地域継続計画 (DCP) の必要性について</p>	<p>①BCP (事業継続計画) は、災害や事故・事件から組織の人命と業務を守ることに對し、DCP (地域継続計画) は、災害や事故・事件に對し「地域の人命・財産の保護と健康な社会生活の維持」を目指すことです。BCP (事業継続計画) と同時にDCP (地域継続計画) も策定する必要性の考え方について聞きたい。</p>
<p>(2) 災害廃棄物対策指針について</p>	<p>①災害廃棄物処理計画の策定はされているのか聞きたい。</p>
<p>(3) 避難所開設及び運営について</p>	<p>①避難所開設は行政で行うことではありますが、担当者不在や事故等に遭遇した場合、避難所開設が困難となる。ある自治体では、地域住民自ら避難所開設ができるマニュアルを作成し運営する動きがある。当局の考え方を聞きたい。</p>
<p>5. 遠隔教育の取組について</p>	<p>①佐野市では、情報通信技術 (ICT) の整備が進んでいる状況です。ICT機器を活用し、一人の教員が遠隔で市内同学年全体の授業を受け持ち、担任教諭は授業運営の助言や補助を行う方式を導入すべきと考えるが、当局の考え方を聞きたい。</p>